

入院診療計画書② TUL 経尿道的尿管結石破砕術

患者ID: 患者ID
患者氏名: 氏名

主治医氏名: 氏名
担当看護師氏名: 担当看護婦

新規作成日: 新規作成日

日付	#####	#####	1/1	1/2		
	1日前	基準日	1日後	2日後		
		術前	術後			
患者状態	循環		循環動態が安定している	循環動態が安定している		
知識教育理解	手術	手術について理解できる				
患者状態	腎臓・泌尿器		尿の性状に問題がない 膀胱タンポナーデの症状・所見がない	尿の性状に問題がない		
知識教育理解	入院 日常生活	入院生活について理解できる		日常生活の注意点について理解できる		
患者状態	その他の 全身状態		手術経過に問題がない			
説明指導		<p>医師より病状と手術の説明があります。家族の方とお聞きください。手術同意書にサインを行い、看護師に渡してください。手術室に持参する物品を確認します。腕にネームバンドをつけます。手術室看護師の訪問があります。麻酔科医の診察があります。麻酔同意書にサインを行い、看護師に渡して下さい。</p>	<p>眼鏡、貴金属類は外し家族に預けましょう。家族の方は、手術中病室か、デイルームで待機して頂きます。</p>	<p>腹痛や気分が悪いときは看護師に知らせてください。医師が手術経過を説明し採取したものをお見せします。酸素を投与することがあります。気分が悪いとき、吐き気、辛い事がありましたら看護師に知らせてください。</p>	<p>手術により一時的に尿が出にくくなることや血尿がでることがあります。はじめの尿は採尿コップにとり看護師に見せてください。排尿できない時は知らせてください。血尿が濃い時は看護師に知らせてください。尿の中に血のかたまりが出る場合があります。次回外来受診日、時間、会計を含めた退院の説明をします。</p>	<p>退院おめでとうございます。退院は9時30分頃の予定です。</p>
検査	検体検査		結石分析	朝、採血があります。		
	放射線		術中透視	レントゲンをとります。		
	その他検査					
注射		9時30分以降の手術の場合、点滴を行うこともあります。		午前9時、午後4時ごろに抗生剤の点滴を行います。		
投薬		薬の種類により朝少量の水で内服していただくことがあります。		内服薬の再開は看護師がお知らせします。		
処置		血栓予防のため弾性ストッキングを履きます。	翌日の朝まで、心電図モニターを装着します。必要時、酸素吸入を開始します。	血栓予防ため弾性ストッキングは歩行できたら脱ぎます。		
			手術室で尿管を入れます。	医師の許可が出たら午前中に、尿管を抜きます。		
看護情報	安静度	制限はありません。	ベッド上安静です。起き上がることはできませんが、寝返りをうつことはできます。	医師の許可が出たら看護師と一緒に、歩行開始していきます。		
	清潔	16時まで入浴できます。	朝、洗面をお願いします。入れ歯は外し、水を入れたコップに入れておきましょう。	午前中に身体を拭き、パジャマへ着替えます。		
	確認事項	入院時と20時に検温があります。	6時、手術室に行く前に検温があります。手術に行く前にトイレを済ませてください。	帰室後、30分後、1時間後、2時間後その後22時までは2時間毎に検温します。		
	医師指示			6時、10時、20時に検温します。		
食事		食事は夕食まで、水分は0時まで、それ以降は絶飲食です。	朝から飲水、食事はできません。手術後うがいはできますが、飲水、食事はできません。	医師の許可が出たら、朝食から開始となります。水分制限がない場合は、水分は1L以上飲水しましょう。		
リハビリ						
経過表						
コメント						
説明内容						